

むし歯治療の掲示
(保健室前)



歯の健康と・・・

校長 前田 倍成

いろいろあるんですね。4月18日は「よい歯の日」、6月4日は「むし歯予防の日」、11月8日は「いい歯の日」・・・いずれも日本歯科医師会が制定したものだそうです。

そして、6月4～10日は、厚生労働省・文部科学省・日本歯科医師会、日本学校歯科医師会などが協力して『歯と口の健康週間』を実施しています。今年度のスローガンはというと「いただきます 人生100年 歯と共に」となっています。

う蝕（むし歯）の要因としては、これまでも間食、飲料、甘味嗜好、歯磨き、フッ化物の使用経験などが挙げられてきていますが、ある調査研究*1（調査対象は小学3・4年生で朝は約8割、夜は約9割がきちんと歯磨きしている）で、大変興味深い結果が示されました。「昼休み元気で遊べた子ほど、う蝕経験が少なかった」というのです。

昼休み元気に遊ぶためには、適度な睡眠時間と朝食を摂取することが必要で、つまり、適切な基本的生活リズムを整えることは、う蝕リスク低減の可能性があるというものです。

また、中学生を対象に実力試験の総合点を上位75%と下位25%の2つに分け、生活習慣との関連を調べた結果、学力と深い関係が見られたのは「口腔の清潔さ」ではなく「歯の健康度（むし歯にならない健康度）」であったという調査研究*2があります。加えて、長時間のテレビの視聴や帰宅時の手洗い、起床時間が決まっているかどうかなど、これまで直接口腔の健康と関連のないと思われた生活習慣が関連していることを示す研究報告もあり、子どもの生活習慣と歯の健康、そして学力には深い関係があることが分かってきています。

その一方で、子どもの年齢が上がるにつれ、保護者の歯科口腔保健に対する関心や子どもの歯に対する関心が低下する傾向があるとの指摘*3もあります。

本校は、昨年度「石川県よい歯の学校運動」で「小学校大規模校優良校」となっています。これも、常日頃から保護者のみなさんが子どもの歯の健康、そして生活習慣に留意し育ててこられたおかげだと考えています。今年度も引き続きよろしくお願ひします。

*1 中島伸広ほか「児童における一日の生活リズムとう蝕経験」（『学校保健研究』vol.50 2008）

*2 加藤孝治ほか「中学校生徒の実力試験における学力と歯の健康に係る生活習慣との関連」（『学校保健研究』vol.50 2008）

*3 西岡孝治ほか「1歳から12歳迄の小児を持つ保護者の歯科口腔衛生に関する意識」（『九州歯科学会雑誌』vol.55 2001）

— 『ふるさとのツバメ総調査』 ちょっといい話 —

5月14日(土), 15日(日), 3年ぶりに「ふるさとのツバメ総調査」を実施しました。本校では6年生が頑張ってくれました。

本来なら, ツバメの巣のあるお宅を訪問し聞き取りをさせてもらったり, 巣を間近で見せてもらったりするところなのですが, コロナ感染状況がまだ落ち着いたとはいえない状況であったため, 訪問等は控え, 道路から目視で確認するにとどめる調査としました。ですので, 今年度調査では右の「ツバメのお宿シール」を配付することも見合わせました。…その時のエピソードです。

お宿主様



18日(水), 近隣住民の方から学校に電話がありました。「ツバメ調査の時に, 拾ってくれた千円札, 大切なお金だったのでとても助かりましたと, 改めて子どもたちにお礼の気持ちを伝えたくて…」という内容でした。すぐに6年生の担当を通じて子どもたちに伝えてもらいました。落とした人が困っているのでは…と慮った子どもたちの正直な行動でした。当たり前といえばそれまでですが, 私は子どもたちをちょっと誇らしく感じました。

— 保護者のみなさまへ —

◇ 『備えあれば憂いなし』 ～くま鈴, 防犯ブザー携行状況から (※表内の数字は%)

くま鈴	着けて登校	持っているが 着けていない	ない 壊れている
1年生	100	0	0
2年生	88	6	6
3年生	79	13	8
4年生	81	11	7
5年生	56	10	34
6年生	45	13	42
学校全体	74	9	17

学校HP「今日の一枚(5/16付)」での掲載や, 一斉メール(5/19付)で注意喚起をさせていただいたように, 野生動物の出没に対する注意や備えを, 日頃から心がけていくことが大切になってきています。

携行率ですが, 学校全体で7割強, 中学年で8割程度, 高学年では大きく下がる傾向が明らかになりました。

防犯ブザー	正常なものを 着けて登校	着けているが 鳴らない	持っているが 着けていない	ない 壊れている
1年生	93	7	0	0
2年生	84	9	3	4
3年生	80	12	7	1
4年生	84	4	6	6
5年生	75	13	5	8
6年生	75	7	7	11
学校全体	80	9	4	6

防犯ブザーは, 学校全体で8割の児童が正常なものを身に付けて登校しています。ただ約1割が「鳴らない」ブザーだという現状も把握できました。学年が上がるにつれ「ない, 壊れている」という子どもの割合が高くなる傾向も把握できました。

先日, 志賀町でもクマが確認されたという報道がありました。不審者の情報もなかなかありません。「備えあれば憂いなし」とのことわざもあります。いずれも強制するものではありませんが, お子様の安心・安全な登下校のためにも, 今一度, ご家庭での点検等にご協力いただけますようどうぞよろしくお願いいたします。